

平成 31 年度 小規模多機能センターみその 事業計画

1、 法人基本理念

「のんびり」 「一緒に」 「楽しみながら」

平成 31 年度 施設目標

利用者様一人ひとりの「～したい」暮らしを実現する（永続目標）

2、 基本方針

- ・ 住宅型有料老人ホーム併設の小規模多機能型居宅介護事業所の利点を生かして利用者様の暮らしを支える
- ・ 利用者家族様、地域の方々との交流に重点を置き開かれた施設運営を行う。
- ・ 職員間においては思いやりを持ち相手の立場になって考え楽しく仕事出来る環境を目指す。

3、 援助方針

- ・ 終の棲家として利用者様一人ひとりの「～したい」暮らしを理解し、家族様と共にその暮らしを実現する。（「したい」暮らしのシート作成予定）
- ・ 利用者様へは丁寧な言葉使いと尊敬の念をもって接する。

4、 平成 31 年度の重点目標

【介護の基礎技術と基礎知識の習得と理解】

- ・ 利用者様へ提供させて頂く介護について基本となる介護技術内部研修を年間を通じて行う。
- ・ 同時に基礎的な知識（初任者研修程度）についても内部研修を行う。
- ・ スタッフの介護レベルの均一化を図る。
- ・ 外部研修があれば積極的に参加する。

※内部研修については各施設の施設長などの協力を得る

【ケアプランの充実と理解】

- ・ 画一的なケアプランから脱却し利用者様の「～したい」暮らしに沿ったケアプランをケアマネと担当介護士、ご家族様が一体となって作る。
- ・ スタッフのケアプランに対する意識を向上させケアプランを理解し統一した自立支援ケアが行える事を目指す。

【利用者様の担当制の実施】

- ・利用者様と信頼関係を築き利用者様の「～したい」暮らしの思いを引き出す。
- ・スタッフそれぞれが利用者様を担当し日用品や排泄用品などの管理を行う。
- ・看護師ケアマネと連携して利用者様の健康管理と心身状態の変化の早期発見に努める。

【業務分業制への取り組み】

- ・直接介護業務（身体介護中心）と間接介護業務（生活支援中心）に分業しそれぞれに質の高いサービスを提供する。
- ・介護人材の確保が更に厳しくなると予測される中、高齢者や障がい者の就労支援など互いに活躍できるような雇用や活用を検討する

【適切な言葉使いへの取り組み】

- ・接遇委員を中心に利用者様、家族様、職員同士、来訪客など施設に関わる方全てに適切な言葉使いが出来るように取り組む。特に利用者様については丁寧な言葉使いと言葉選びを実践する。

5、 支援内容

(1) 利用者様一人ひとりの「～したい」暮らしの実現

- ・2種類の「～したい」暮らしを理解し実現する。
 - ①「外食でお寿司が食べたい」「服屋に買い物へ行きたい」などのイベント的な「～したい」
 - ②「朝はもう少しゆっくり起きたい」「食事は部屋で食べたい」などの日常的な暮らしの「～したい」

私たちは私生活の中で自分がしたいと思う事はそれなりに自由にできます。現在、施設で暮らす利用者様も自宅に居る時はそうだったと思います。しかし、施設へ入居すると集団生活となることで今までの生活スタイルや自由度は激減し施設の流れに沿った生活スタイルになります。現在の施設介護においては「この時間は排泄介助」「食事時間は〇〇時～」「〇〇曜日の午後はレクレーション」という風に施設が主となりタイムスケジュールを決め、それに利用者様を合わせさせているという事が多く見られます。集団生活なので仕方がない部分もありますがその中でも出来る限り利用者様のしたいように暮らして頂けるように取り組みたいと考えます。

(満足度の向上と自立支援、生きている事への喜び)

- ・利用者様の「～したい」暮らしの内容が健康管理の上で不適切と思われる事であってもまずは家族様や主治医等と十分相談し取り組みへの検討をします。
- ・ケアプランについても利用者様を管理するようなプランではなく「本人のしたい暮らし」に着目したプランに変更していきます。

(2) 感染症の予防

- ・夏季の食中毒、冬季のインフルエンザ、ノロウイルスを中心に予防対策を実施します。
- ・感染症についての内部研修を実施します。

(3) 防災計画

- ・年2回の消防訓練の実施
- ・火災通報装置等の定期点検の実施

6、 職員会議・委員会・職員研修 等について

(1) 会議

- ①職員会議 毎月第4木曜日 19時～21時で実施 (職員研修を含む)
- ②給食会議 毎月第4水曜日 16時～17時で実施
- ③運営推進会議 偶数月の第4土曜日 (12月は第3土曜日)

(2) 委員会

①環境整備委員会

- ・施設内の飾りつけなど施設内外の環境整備に関する事全般
- ・倉庫備品の管理

②広報委員会

- ・ブログ、インスタなどSNSの更新
- ・広報誌の作成 (年2回)
- ・利用者様の記念アルバム作成

③不適切なケアゼロ委員会

- ・不適切なケア (言葉使いも含む) をしないための取り組みを考える
- ・「不適切なケアゼロへの手引き」の作成
- ・日常ケアの見直し

(3) 職員研修

- ・毎月第4木曜日に実施 (職員会議1時間、研修1時間を基本とする)
- ・外部研修に積極的に参加する。

平成 31 年度 小規模多機能センターみその 研修計画（案）

月	開催日	研修テーマ	講師
4	4月25日	● 未定	未定
5	5月23日	● 高齢者の運動機能について	外部訪問リハビリST
6	6月27日	● 介護技術研修 【移乗・移動介助編】	外部訪問リハビリST
7	7月25日	● 介護技術研修 【食事介助編】	外部訪問リハビリST
8	8月22日	● 介護技術研修 【排泄介助・オムツ交換編】	WF内の施設長
9	9月26日	● 介護技術研修 【入浴介助編】	WF内の施設長
10	10月24日	● 冬季の感染症予防と対策について	看護師
11	11月28日	● 認知症ケアについて	WF内の施設長
12	12月26日	● 不適切なケアについて	不適切なケアゼロ委員会
1	1月23日	● 介護現場でのリスクマネジメントについて	未定
2	2月27日	● 口腔ケアについて	協力歯科医院
3	3月26日	● 次年度事業計画について	管理者